



フラワー 2018冬



謹賀新年

新春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、おかげさまで当施設開設 27 周年を迎えました。在宅サービスの強化に向けて、新たに「訪問リハビリテーション」サービスも開始し、少しずつではございますが、ご利用者様も増えてきております。

フラワーハウス博多をご利用いただいておりますご利用者様、ご家族様に心より感謝申し上げます。今後も、皆様が住み慣れた環境で、安心した生活が送れるよう、また、「利用して良かった。」と思われる施設づくりに、職員一丸となって取り組んでまいります。本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。



「新春 書初め大会」
今年の抱負を書初めに込めていただき
ました☆皆さん違筆です!!!



当施設では年4回季刊誌「フラワー」を発行して、ご利用者の皆様のご様子をお知らせしております。写真・氏名・年齢等を入れてご紹介しておりますが、差障りがございましたら、各部署責任者、または個人情報保護相談窓口をご利用下さい。

【個人情報保護相談窓口】

施設サービス：徳富暁久・川本和子 居宅サービス：松岡寛一



2階・3階合同うんどう会



11月4日(土) 2・3階合同の運動会を1階食堂にて開催しました♪

準備運動、選手宣誓を行った後、借り物競走・玉入れ・ボール送りリレーの競技を行いました♪

ボール送りリレーでは、いち早くボールをゴールに届けようと、声をかけ合いながら、お隣の方に渡していました。玉入れでは、たくさんの玉が入り、皆さんの集中力の高さに、職員一同驚かされました!!今回は「赤組」の勝利(^^♪ご家族様の参加もあり、その声援でより一層会が盛り上がりました☆



力士との交流会



11月29日(水)大相撲九州場所に来ていた、山響部屋の力士の方々が来訪され、各フロアにて、ご利用者の皆さんとの交流をして頂きました。今回来ていただいたのは、山響部屋の「龍野湖(たつのうみ)、二十城(はたちじょう)、大和湖(おおやまとうみ)」の3名でした。

まずは、ご利用者お一人お一人と握手・写真撮影をしました。ご利用者の中には、感動して号泣される方や、相撲好きのご利用者が色々と質問される場面も多く見られました。力士の皆さん歌がお上手で、「上を向いて歩こう」「なごり雪」など、ご利用者がお好きな曲を歌って頂きました。

また、しこを踏んで頂き、その迫力に、皆さん驚いていました。職員とぶつかり稽古をする場面もあり、笑いあり涙ありの会となりました。



山響部屋のご紹介

- 平成29年4月北の湖部屋より継承
- 所在地 東京都
- 力士 総勢14名
- HP <https://yamahibikibeya.com/>



家族交流会

11月18日(土)当施設にて、家族交流会を開催しました。12回目を迎えた今回は、48家族、75名のご家族に参加頂きました。

当日は、当施設の生活安全対策委員会より、「転倒事故」に関する事を中心に、発表させていただきました。「なぜ転倒がおきるのか?」「転ばないためには?」こういった疑問に対し、当施設での事故予防に関する取り組みについて、スライドで分かりやすくお伝えし、できるだけご家族様の理解が深まるよう心がけました。

交流会の後半の時間は、おやつ作りやご利用者様の普段のご様子を、写真を通じてお伝えし、施設内のご案内をするなど、各フロアに分かれて過ごして頂きました。職員とご家族様との交流はもちろんのこと、ご家族様とご利用者様、ご家族同士の交流も見られ、職員もそれまで知ることがなかったご利用者様の様子なども知ることができ、とても有意義な時間をご家族と共有することができました。

ご参加いただいたご家族の皆様、お忙しい中、誠にありがとうございました。



デイケア忘年会・クリスマス会



12月23日(土)デイケアの忘年会を行いました。カラオケ大会では、歌自慢のご利用者様に、十八番を披露していただきました。皆さん、よく声が出ていて、お上手な歌声に、思わず職員もノリノリとなり、踊り出す場面も見られました。ピンゴ大会では、はずれなしの豪華商品を準備し、「ピンゴ!」と嬉しそうな声が、飛び交っていました♪

昼食は「すき焼き」!!美味しいお肉に、舌鼓を打ち、たくさん召し上がっていました。

食後のデザートは、豪華なケーキタワー☆「甘い物は別腹ね♡」と、皆さん残さず、完食されていました!



「自分の故郷に帰りたい」～ご本人、ご家族の思いを叶えるために～

昨年11月、当施設に入所されていたご利用者のご家族より、故郷である鹿児島県屋久島へ、お母様を連れて帰りたいとの、申し出がありました。定年退職を機に、生まれ育った“屋久島”という土地で、お母様と穏やかな時間を過ごしたいという、ご家族の強い思いがありました。その思いを叶えるために、私たち施設職員は、できる限りの支援を行うことを決めました。

退所先である、屋久島の施設と連携を図りながら、ご本人様の身体的・精神的な負担がかからないよう、退所日までに念入りな準備を行いました。

11月13日の退所の日、移動に関しては、当施設看護師が屋久島の施設まで同行しました。飛行機での移動であったため、ご本人が楽な姿勢で過ごせるような体位保持を行い、また定期的にバイタル測定を行い、安心・安全な移動となるような配慮を心がけました。

事故もなく、無事に屋久島に到着し、ご家族様も、安心されたご様子でした。

「呼び寄せ介護」という言葉が聞かれるようになった現代で、親と一緒に生まれ育った故郷に帰りたいという思いは素晴らしいものであり、慣れ親しんだ環境で過ごせるという点では、ご本人様のケアの観点からも、とても良いことであると考えます。今後も、このような皆様の思いを汲み取り、できる限りの支援を行っていきたいと思います。



ウッドデッキが
完成しました！

2階フロアベランダにウッドデッキを設置しました。天気の良い日には、ご利用者様に外に出ていただき、外の空気を吸って、少しでも気分転換を図れたらと思います。ご家族様も、ご面会の際、是非ともご利用下さい。



～フラワーハウス博多 サービス利用について～

施設見学や申し込み、また、介護に関するご相談は下記にて受け付けておりますので、お気軽にお尋ねください。



金隈老人保健施設フラワーハウス博多

TEL : 092-504-3355 FAX : 092-504-3851

E-mail : info-flower@seifu-kai.jp/

〒812-0863 福岡市博多区金の隈 3-24-8

【受付担当】支援相談員 徳富・末吉・春日